

別中ありがとう

別所中学校学校通信
2023年度 NO.10
12月25日(月)発行

みんなで意見を出し合って…

校則を含めた学校生活を見直す「よりよい別所中学校をみんなでつくっていこう活動」のテーマは「みんなが過ごしやすく幸せになれる学校生活」でした。同学年での意見交換、縦割り班での討議で出された多くの意見を3年生が中心になって整理してくれました。また、各班から出された意見、小学校6年生のアンケート結果をもとに、現生徒会、新生徒会、先生方ですらに検討を加えた内容を紹介します。



- 1 靴下の色を限定する必要があるか。
⇒靴下の色や柄を限定しない。ただし、入学式や卒業式といった儀式的な行事の時は揃えることも検討してはどうか。
- 2 冬季のセーターはカーディガンも使用できるようにしてはどうか。
⇒セーターよりもカーディガンの方が脱いだり、着たりがしやすいため使用できるようにする。また、セーターもVネックに限定しない。ただし、華美でないものとする。
- 3 髪をくくるゴム型の色を限定する必要があるか。
⇒色を限定しない。
- 4 忘れ物を取りに帰ってもいいのではないか。
⇒慌てて登下校することで、事故のリスクが高まる。どうしても取りに帰らなければならない場合は、教職員に相談する。
- 5 鞆はリュック型のものも使用できるようにしてはどうか。
⇒体への負担を軽減することができる。自転車で通学する人、徒歩で通学する人、荷物の量などによって鞆を変えることができれば便利になる。リュック型であればきちんと背負う、自転車の荷台にしっかりくくるなど、登下校時の安全を確保できるものとし、学校指定のものに限定しない。

これ以外にもウインドブレーカーの使い方や置き場所、他クラスへの出入り、キーホルダーに関してなどを話し合いました。変更点がある内容について、矢印で示した方向性を検討しています。保護者、地域の方々等のご意見もお聞きしながら最終的に決定していきたいと考えています。

《保護者・地域の皆様へ》

生徒たちにとって学校生活を自分たちで見直す機会となり、ここで取り上げていること以外にもいろいろな意見を出してくれました。その中で検討を進めている上記の内容について、保護者、地域の皆様からご意見等がありましたら「すぐーる」やお電話、担任等を通じてでも結構ですので、学校までお寄せください。

多くの学びがあった2023年が終わろうとしています。授業、部活動、学校行事など随所で生徒たちの成長を感じることができる1年となりました。2024年も教職員一同、新たな気持ちで生徒たちとともに教育活動を進めてまいります。よろしく願いいたします。

学校長 坂田 直裕